

解説・総説

1. 真田雄三, 守富 寛, 石炭液化技術における問題点, 配管技術, 6, 51-60 (1981).
2. 守富 寛, 小野重好, 千葉忠俊, 真田雄三, 石炭液化に関する反応工学的研究 (第2報)-石炭連続液化装置の組立ならびに運転結果について-, 北海道大学工学部研究報告, 102, 143-153 (1981).
3. 守富 寛, 千葉繁生, 最近の流動層工学とその応用 II 粒子からみた流動層工学-流動化状態の分類-, 化学工学, 49 (5), 325-327 (1985).
4. 守富 寛, 北野邦尋, 最近の流動層工学とその応用 I 流動層工学と技術の現状-アンケート結果の報告-, 化学工学, 49 (5), 322-324 (1985).
5. 守富 寛, 真田雄三, 千葉忠俊, C. R.Deng, 液化反応進行を伴う石炭スラリーの粘度変化 テトラリンを溶媒としたときの炭種の効果, , 北海道大学工学部附属金属化学研究施設研究報告集, 7, 163-169(1988)
6. 守富 寛, 真田雄三, 千葉忠俊, 石炭液化反応特性のシミュレーションによる考察, 北海道大学工学部附属金属化学研究施設研究報告集, 8, 181-187(1989)
7. 守富 寛, 石炭の循環流動層燃焼 (工学的背景と解決すべき課題), 公害資源研ニュース, 12, 1-3 (1989).
8. 守富 寛, 燃焼装置から見た地球環境, 公害, 25 (2), 63-78 (1990).
9. 守富 寛, 鈴木善三, 伊藤博, 鈴木康一, 鳥飼欣一, 岡崎健, 流動層燃焼における石炭粒子温度の推算, 公害, 26(2), 117-126(1991)
10. 鈴木善三, 守富 寛, 城戸伸夫, 石炭の循環流動層燃焼条件における N_2O の生成機構について, 公害, 26(2), 105-116(1991)
11. 荻須吉洋, 大屋正明, 宮寺達雄, 土屋健太郎, 三島寛, 城戸伸夫, 幡野博之, 守富 寛, 鈴木善三, 石炭燃焼装置からの N_2O 及び NO_x の同時抑制技術に関する研究, 環境保全研究成果集 1991, 36.I.1-36.I.28(1992)
12. 荻須吉洋, 大屋正明, 宮寺達雄, 土屋健太郎, 三島寛, 城戸伸夫, 幡野博之, 守富 寛, 鈴木善三, 石炭燃焼装置からの N_2O 及び NO_x の同時抑制技術に関する研究 (環境庁企画調整局), 大気汚染防止に関する総合研究 平成3年度, 36.I.1-36.I.28 (1992)
13. 大屋正明, 宮寺達雄, 土屋健太郎, 三島 寛, 城戸伸夫, 守富 寛, 幡野博之, 鈴木善三, 石炭燃焼装置からの N_2O 及 NO_x の同時抑制技術に関する研究, 荻須吉洋, 環境保全研究成果集 1992, Pt1, 31.I.1-31.I.26(1993)
14. 守富 寛, 特集 CO_2 抑制対策の新たな展開 6. 加圧流動層を用いた高効率発電, 産業公害, 29(8), 730-738(1993)
15. 城戸伸夫, 守富 寛, 幡野博之, 鈴木善三, 松田聡, 村野健太郎, 畠山史郎, 東アジアにおける酸性, 酸化性物質の制御対策とその評価に関する研究 東アジアにおける酸性雨原因物質の排出抑制技術とその評価に関する研究 (環境庁企画調整局), 地球環境研究総合推進費 平成5年度終了研究成果報告集, 356-365(1994)
16. 林正康, 城戸伸夫, 守富 寛, 鈴木善三, 井清武弘, 水野光一, メタン・亜酸化窒素の放出源及びその放出量の解明に関する研究 産業廃棄物からの放出量の解明に関する研究 (環境庁企画調整局), 地球環境研究総合推進費 平成5年度研究成果報告集(中間報告)1, 243-247(1994)
17. 荻須吉洋, 大屋正明, 宮寺達雄, 土屋健太郎, 三島寛, 城戸伸夫, 守富 寛, 幡野博之, 松田聡, 石炭燃焼装置からの N_2O 及び NO_x の同時抑制技術に関する研究 1 (環境庁企画調整局), 大気汚染防止に関する総合研究 平成5年度, 27.I.1-27.I.21(1994)
18. 荻須吉洋, 大屋正明, 宮寺達雄, 土屋健太郎, 三島 寛, 城戸伸夫, 守富 寛, 幡野博之, 松田 聡, 石炭燃焼装置からの N_2O 及び NO_x の同時抑制技術に関する研究, 環境保全研究成果集 1993, Pt1, 27.I.1-27.I.21(1994)
19. 中国向けの脱硫, 脱硝技術の検討, 溝口次夫, 久松由東 (公衆衛生院), 城戸伸夫, 守富 寛, 幡野博之, 鈴木善三, 松田 聡 (資源環境技総研), JIAN D (Inst. Environmental Sciences, CHN), 環境衛生工学研究,

- 8(3), 145-150(1994)
20. 玉置元則, 正賀 充, 平木隆年, 守富 寛, 地球温暖化ガス: 亜酸化窒素の人為的排出(1), 環境技術, 23(9), 575-581 (1994).
 21. 玉置元則, 正賀 充, 平木隆年, 守富 寛, 地球温暖化ガス: 亜酸化窒素の人為的排出(2), 環境技術, 23(10), 636-641 (1994).
 22. 玉置元則, 正賀 充, 平木隆年, 守富 寛, 地球温暖化ガス: 亜酸化窒素の人為的排出(3), 環境技術, 23(11), 688-701 (1994).
 23. 玉置元則, 正賀 充, 平木隆年, 守富 寛, 地球温暖化ガス: 亜酸化窒素の人為的排出(4), 環境技術, 23(12), 748-758 (1994).
 24. H. Moritomi, Pressurized Fluidized Bed Combustion, Text of 1st Asia-Pacific Economic Cooperation: Clean Coal Technology Training Course, Sydney, Australia, 1-31 (1994).
 25. 玉置元則, 正賀 充, 平木隆年, 守富 寛, 地球温暖化ガス: 亜酸化窒素の人為的排出(5), 環境技術, 24(2), 109-120 (1995).
 26. 玉置元則, 正賀 充, 平木隆年, 守富 寛, 地球温暖化ガス: 亜酸化窒素の人為的排出(6) 環境技術, 24(4), 255-257 (1995).
 27. 玉置元則, 正賀 充, 平木隆年, 守富 寛, 地球温暖化ガス: 亜酸化窒素の人為的排出(7), 環境技術, 24(5), 309-313 (1995).
 28. 玉置元則, 正賀 充, 平木隆年, 守富 寛, 地球温暖化ガス: 亜酸化窒素の人為的排出(8), 環境技術, 24(6), 371-374 (1995).
 29. 玉置元則, 正賀 充, 平木隆年, 守富 寛, 地球温暖化ガス: 亜酸化窒素の人為的排出(9), 環境技術, 24(8), 490-498 (1995)
 30. 玉置元則, 正賀 充, 平木隆年, 守富 寛, 地球温暖化ガス: 亜酸化窒素の人為的排出(10), 環境技術, 24(9), 549-555 (1995).
 31. 玉置元則, 正賀 充, 平木隆年, 守富 寛, 地球温暖化ガス: 亜酸化窒素の人為的排出(11)), 環境技術, 24(11), 675-679 (1995).
 32. 大屋正明, 宮寺達雄, 土屋健太郎, 三島 寛, 城戸伸夫, 幡野博之, 守富 寛, 鈴木善三, 松田 聡, 石炭燃焼装置からの N₂O 及び NO_x の同時抑制技術に関する研究, 通商産業省工業技術院特別研究報告集 1995, 235-239(1995)
 33. 大屋正明, 宮寺達雄, 土屋健太郎, 三島 寛, 城戸伸夫, 守富 寛, 幡野博之, 鈴木善三, 松田 聡, 石炭燃焼装置からの N₂O 及び NO_x の同時抑制技術に関する研究, 環境保全研究成果集 1994, Pt1, 27.I.1-27.I.16(1995)
 34. 大屋正明, 宮寺達雄, 土屋健太郎, 三島寛, 城戸伸夫, 守富 寛, 幡野博之, 鈴木善三, 松田 聡, 石炭燃焼装置からの N₂O 及び NO_x の同時抑制技術に関する研究 I (環境庁企画調整局), 大気汚染防止に関する総合研究 平成 6 年度, 27.I.1-27.I.16 (1995)
 35. 竹中啓恭, 小黒啓介, 赤井誠, 榎屋治紀, 守富 寛, 世一英俊, エネルギー複合化技術開発の可能性調査 3 水素を機能性媒体として利用した複合化システムのフイージビリティスタディ (新エネルギー・産業技術総合開発機構), エネルギー複合化技術開発の可能性調査 3 平成 6 年度調査報告書, 49-76(1995)
 36. 溝口次夫, 城戸伸夫, 守富 寛, 幡野博之, 鈴木善三, 松田 聡, 酸性雨 東アジアの酸性雨原因物質等の総合化モデルの開発と制御手法の実用化に関する研究 酸性雨原因物質の制御と評価に関する研究 酸性雨原因物質排出制御技術の実用化に関する研究 (環境庁企画調整局), 地球環境研究総合推進費 平成 6 年度研究成果報告集(中間報告)2, 101-105(1995)
 37. 林正康, 城戸伸夫, 守富 寛, 鈴木善三, 井清武弘, 水野光一, 地球の温暖化(現象解明) メタン・亜酸化窒素の放出源及び放出量の解明に関する研究 産業廃棄物からの放出量の解明に関する研究 (環境庁企画調整局), 地球環境研究総合推進費 平成 6 年度終了研究成果報告集, 114-126(1995)
 38. 守富 寛, 石炭の高効率発電, 配管技術, 37(14), 58-63 (1995).

39. 山崎裕康, 守富 寛, 持田 勲, 地球温暖化物質・亜酸化窒素 物性から対策技術まで (1) 地球温暖化への影響と生成消滅のメカニズム, 資源環境対策, 34(1), 49-52 (1998)
40. 山崎裕康, 守富 寛, 持田勲, 地球温暖化物質・亜酸化窒素 物性から対策技術まで2 (世界および日本における排出状況), 資源環境対策, 34(2), 169-172 (1998).
41. 山崎裕康, 守富 寛, 持田 勲, 地球温暖化物質・亜酸化窒素 物性から対策技術まで, 資源環境対策, 34(3), 275-280(1998)
42. 守富 寛, 微量成分を如何に取り扱うか, ケミカル・エンジニアリング, 3, 169-178(2000)
43. 守富 寛, 固定発生源からの粒子状物質排出抑制技術, 環境管理, 37(5), 15-23(2000)
44. 守富 寛, 最近の流動層技術の展開, ケミカルエンジニアリング, 45(10), 737-741(2000)
45. 守富 寛, 循環型社会とエネルギー問題, 粉体と工業, 33(12), 37-45(2001)
46. 守富 寛, 石炭燃焼プロセスにおける微量成分排出抑制技術, 日本エネルギー学会誌, 80(4), 253-263(2001)
47. 守富 寛, バイオマスとの共処理, クリーンコールガイドブック, 288-292(2002)
48. 守富 寛, 環境に調和した固体燃焼技術, 日本燃焼学会誌, 44(129), 127-134 (2002)
49. 守富 寛, 流動層プロセス開発と基礎研究, 化学工学, 66(10), 597-599(2002)
50. 守富 寛, 二宮善彦, 石炭中のマイナーおよびトレースエレメント, 化学工学会 4(68), 233-236(2004)
51. 守富 寛, 石炭燃焼プロセスにおける水銀挙動と対策技術, 廃棄物学会誌, 16(4), 204-212(2005)
52. 守富 寛, 大塚康夫, 菅原勝康, Working Group on Trace Elements, 日本エネルギー学会誌, 85(1), 28-35(2006)
53. 守富 寛, 燃焼プロセスにおける微量金属成分について, 化学工学, 70(7), 2-6(2006)
54. 守富 寛, 水素の流動層触媒燃焼処理, 刑部友敬, ケミカルエンジニアリング, Vol.52, No.8 (2007)
55. 神原信志, 守富 寛, 石炭 (17) 石炭の微量元素, 日本エネルギー学会誌, 87(2) 146-151 (2008)
56. 守富 寛, 平成18年度廃棄物処理等科学研究費補助金研究成果報告「循環廃棄過程を含めた水銀の排出インベントリーと排出削減に関する研究」(研究分担者 守富 寛 他) 第4章「石炭燃焼における水銀の形態別排出挙動に関する研究」, 58-72(2008)
57. 神原信志, 守富 寛, バイオマスの熱分解・ガス化反応によるタールの挙動, ケミカルエンジニアリング, 54(3), 231-235(2009)
58. 守富 寛, 石炭利用技術における環境影響物質の排出挙動解明と対策技術に関する研究, J Jpn Inst Energy, 90(7), 592-598 (2011)
59. 板津秀人, 神吉 肇, 守富 寛, 省エネ型熱分解法による長繊維リサイクル炭素繊維回収技術, 廃棄物資源循環学会誌第24巻第5号, 371-378(2013)
60. 守富 寛, 「有害微量成分の挙動」, Hエネ誌, 92[5], 440-447 (2013)
61. 守富 寛, 「大気への水銀の排出について」, 紙パ技協誌, 68[12], 1373-1377 (2014)
62. 守富 寛, 「CFRPからの炭素繊維のリサイクル」, C P C研究会講演会資料, 炭素材料の研究開発動向2017, (2016)
63. 板津秀人, 守富 寛, カーボンファイバーリサイクル工業(株)/岐阜大学, 「明日のCF CFRPを2段階で熱処理する省エネ型リサイクル法 長繊維の再生CFを回収可能、コスト面でも強み」 株式会社加工技術研究会 コンバーテック2016年12月号 Vol. 525 P6-10(2016)
64. 守富 寛, 「産学官連携ジャーナル」需要が急拡大するCFRPの省エネリサイクル技術 Vol.13 No.8 2017 P29-32(2017)
65. 守富 寛, 「二段階熱処理方式による炭素繊維リサイクル技術の開発と事業化」強化プラスチック一般社団法人 強化プラスチック協会, 第63巻, 第5号(2017)
66. 守富 寛, 「石炭火力発電設備からの水銀排出規制動向」, 日本エネルギー学会機関誌えねるみくす, 96[6], 742-749 (2017)
67. 守富 寛, 「需要が急拡大するCFRPの省エネリサイクル技術」, 産学官連携ジャーナル, Vol.13 No.8

P29-32(2017)

68. 守富 寛, 「炭素繊維強化複合材料のリサイクル／CFRP廃棄物の再資源化」, 成形加工 2018年 2月号第30巻, 第2号(2018)